

民間提案型普及・実証事業
ラオス国 プレカット工法を用いた木造住宅建材及び木造住宅建築の普及・実証事業

企業・サイト概要

- 提案企業: 株式会社西野工務店
- 提案企業所在地: 福井県
- サイト: ラオス国チャンパサック県、セコン県
- 相手国実施機関: Southern Skill Development Center (ラオス労働福祉省 ラオスチャンパサック県労働福祉局所管)
- 事業実施期間: 2013年8月から2014年12月

●●● ラオス国の開発課題 ●●●

合致

●●● 提案企業の技術・製品 ●●●

➢ 木材加工産業の育成

木材加工・木造住宅建築技術、白アリ対策技術が進んでおらず、木造住宅産業は未発展。

➢ 森林資源の有効活用・保護・植林

水力発電、鉱物資源開発などで伐採される森林資源が有効利用されておらず、松等の針葉樹を含め未利用森林資源が多い。

➢ 低所得者層の住環境の改善

風土上、本来、住環境としては木造住宅が適しているが、低所得者層から中間層市民は、上記開発課題が解決されていないため、風通しが悪いなど、風土に適さないレンガやコンクリート住宅に居住。

➢ プレカット工法等

職人技術を機械がスピーディに行う世界で日本だけの独自技術。また、機能性のある間仕切り・建具技術等で居住空間と外部を開放・遮蔽、居住性及び快適度の向上を確保する日本独自の木造建築技術。

➢ 森林管理にかかる知見・技術

日本の森林管理技術による木造住宅建築に適した原木の植林・管理の知見・技術。

➢ 低所得者向け木造住宅建築技術

安価な木造住宅及びその建築に必要な構造材・建具等木材加工品の開発にかかる知見・技術。

提案企業の準備状況

- 平成24年度外務省委託費による「途上国政府への普及事業」において、プレカット工法にかかる現地適合性を確認するとともに、木造住宅のニーズを確認。
- 同普及事業を通じて、チャンパサック県と良好な関係を築き、同県から今後の事業展開にかかる強い要望を接到。

民間提案型普及・実証事業の内容 (JICA事業)

- プレカット工法等(白アリ対策技術含む)による木材加工技術、木造住宅建築技術の供与と人材育成、産業育成。
- 5S教育(整理、整頓、清掃、清潔、躰)の導入による木材加工、木造住宅産業の育成及び高度化。
- 日本の森林管理技術による木造住宅建築に適した原木の植林・管理。
- 低所得者層から中間層市民にも購入可能な、木造住宅及びその建築に必要な構造材・建具等木材加工品の開発。

ビジネス展開

- ラオス国内及び周辺諸国での木造住宅建築の受注を計画。

